

TM NETWORK キャリア初の大型エキシビション開催決定!!

TM NETWORK 2025 IP

2025 年 8 月 26 日（火）～10 月 3 日（金）まで Ginza Sony Park にて開催

チケット販売はこちら <https://l-tike.com/tmnetwork-ip/>

Ginza Sony Park（銀座ソニーパーク）は、1984 年のデビュー以来、音楽シーンに絶大な影響を与え続けている音楽ユニット「TM NETWORK」とコラボレーションし、ヒット曲『Get Wild』『Self Control』などをモチーフとした体験型エキシビション『TM NETWORK 2025 IP』を、2025 年 8 月 26 日（火）～10 月 3 日（金）に開催します。



2024 年 4 月に 40 周年を迎えた TM NETWORK。先日、TV アニメ『機動戦士 Gundam GQuuuuuuX』第 11 話で、挿入歌として、『BEYOND THE TIME (メビウスの宇宙を越えて) -2025 Version-』がサプライズ放送され、絶大な反響を巻き起こすなど、彼らの音楽は時代を超えて多くの人々に愛され続けています。

そんな TM NETWORK のキャリア史上初となる大型エキシビション『TM NETWORK 2025 IP』は、彼らにまつわる様々な“IP”をテーマに構成した体感型展示です。さらにメンバーが監修したオリジナルグッズの販売や、メンバーたちが親しみ、ファンの中では“聖地”となっているファミリーレストラン「すかいらーく」1号店でのメニューをもとにしたオリジナルコラボメニューなど、Ginza Sony Park で TM NETWORK の過去、現在、未来に思いを馳せる時間をお過ごしいただけます。

1) TM NETWORK にまつわる 3 つの“IP”で体感するエキシビション

『TM NETWORK 2025 IP』は、Ginza Sony Park を「体感型知的公園 (Intellectual Park)」と見立て、TM NETWORK にまつわる 3 つの“IP”を巡る展示構成となっています。まず、TM NETWORK の「知の財産 (Intellectual Property)」として、アーカイブを再編集した展示コーナーでこれまでの歩みを振り返り、ヒット曲である「Get Wild Continual」と「シティーハンター」の世界観をモチーフにし

たゲームコーナーでは、ソニーが開発中の触覚提示技術を用いた「ハプティックコントローラー」*1を使ったシューティングゲームをお楽しみいただけます。「知の公園 (Intelligence Park)」ではソニーの Crystal LED*2、360 Reality Audio (サンロクマル・リアリティオーディオ)*3、Haptic Floor*4 で構成した特別な会場内で TM NETWORK の楽曲の世界観を体感。そして「知の哲学 (Inspiring Philosophy)」では、それぞれの個性溢れる言葉を通して、TM NETWORK の哲学を紐解いていきます。

なお、「知の財産 (Intellectual Property)」および「知の公園 (Intelligence Park)」における体験コンテンツには、お客様に安全にご体験いただくためのご利用制限がございます。チケットご購入の際は、チケットサイト等に記載のご利用制限の内容を必ずご確認ください。また、混雑時は入場者全員がすべてのコンテンツを体験できない場合がありますので、予めご了承くださいませ。

*1 独自開発のデバイスにより、繊細な振動から強い衝撃・ダイナミックな重さ感まで幅広い触覚表現を可能にしたコントローラー。

*2 自由なサイズと形状で大画面を構築でき、臨場感のある高精細な映像を映し出す高画質 LED ディスプレイ。

*3 360 Reality Audio は、ソニーが提供する立体音響体験です。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつを球状の空間に配置し、アーティストの生演奏に囲まれているかのような、没入感のある立体的な音場を体感できます。

*4 床からの振動フィードバックで繊細かつ臨場感の高い感触を全身に届けることができる触覚提示デバイス。

2) オリジナルグッズで記憶の旅へ

歴代のツアー衣装やジャケ写をモチーフにしたアイテムなどオリジナルグッズを様々ご用意！さらに往年のファンにはたまらない「復刻グッズ」、そして TM ファンならずとも欲しくなる人気キャラクターとのコラボレーションなど、ユニークなアイテムも制作中です。さらには、ここでしか買えない特別なアイテムもお見逃しなく！

3) メンバーが親しんだフード・メニューからインスパイア！「すかいらーく」コラボメニュー

TM NETWORK がバンド名を命名した思い出の場所であり、往年のファン FANKS にとって“聖地”にもなっていた「すかいらーく」1号店。Ginza Sony Park の地下3階にある洋食をテーマにしたカジュアルダイニング "1/2 (Nibun no Ichi)" では、TM メンバー3人が当時よく食べていた思い出のメニューや楽曲からインスパイアされた TM コラボメニューを提供。すかいらーくとのコラボメニューを含め、1/2 ならではのワンプレートスタイルで再構築したお料理を味わっていただけます。

2025 年 8 月、TM ファンのみならず楽しんでいただける未知の音楽体験にご期待ください。

「TM NETWORK 2025 IP」開催まで約1か月半、イベントやオリジナルグッズの詳細など、本イベントに関する最新情報は TM NETWORK 公式サイトや Ginza Sony Park の公式インスタグラムにて随時公開しますので、今後ご注目ください。

■ TM NETWORK メンバーからのコメント

2025 年 8 月、TM NETWORK 初のエキシビションを Ginza Sony Park で開催します。
新しいスタートを楽しみにしててください。8 月の長い夜。銀座でお会いしましょう！
—TM NETWORK 小室哲哉 宇都宮隆 木根尚登

※「8 月の長い夜」：1985 年発売の TM NETWORK 2 枚目のスタジオアルバム『CHILDHOOD'S END』収録の一曲。

本日 7 月 4 日 (金) 夜 21:00 (予定) から、小室哲哉と本展スタッフによる「TM NETWORK 2025 IP」トークライブが、毎週金曜日に配信している「TK Friday」で詳細が発表されます。

未来を鳴らし、時代を更新し続ける、TM NETWORK。

本展は、TM NETWORK が描いてきた音楽と、その創造の歩みを、
「Intellectual Property（知的財産）」として再構築する試みであり
彼らが掲げる「Intelligence」というキーワードを手がかりに、
感情とテクノロジー、都市と音楽、身体と思考といった複数のレイヤーをつなぎ、
その哲学を、Inspiring Philosophy として読み解いていきます。

音とテクノロジー、都市と情緒、個と未来。
TM NETWORK が描き続けた“未来のリアル”は、
いまなお私たちの感性の奥を刺激し、想像力を呼び覚まします。

音楽と交差し、思考を巡らせ、感性がひらかれる。
銀座の真ん中に開かれた、もうひとつの“パーク”へようこそ。

■ 「TM NETWORK 2025 IP」 概要

名称：TM NETWORK 2025 IP

（読み：ティーエムネットワーク・ニーゼロニーゴー・アイピー）

日程：2025年8月26日（火）～10月3日（金） ※休園日9月16日（火）

時間：11:00～19:00（18:30 最終入場）

※下記日程に限っては、開場時間が11:00～20:00（19:30 最終入場）となります。

8月26日（火）～31日（日）、9月6日（土）、9月13日（土）、9月14日（日）、9月20日（土）、
9月21日（日）、9月22日（月）、9月27日（土）、10月3日（金）

* 1/2 (Nibun no Ichi) は11:00～21:00 (LO 20:00) ※9月1日（月）のみ11:00～16:00 (LO 15:30)

Web：<https://www.110107.com/s/oto/page/tmnetwork2025ip/>

情報発信アカウント @tmnetwork2025ip @otonano

ハッシュタグ：#TM2025IP

■ 「TM NETWORK 2025 IP」 チケット情報

発売日時：2025年7月4日（金）8:00～

プレイガイド：株式会社ローソンエンタテインメント

URL：<https://l-tike.com/tmnetwork-ip/>

【販売価格】

前売券 大人 2,500円 高校生・中学生 1,500円 小学生以下 1,000円 （税込）

当日券 大人 3,000円 高校生・中学生 2,000円 小学生以下 1,500円 （税込）

プレミアム入場券 8,000円（税込） （入場券＋オリジナルグッズ4種付き※）

※プレミアム入場券オリジナルグッズ・・・プレミアム限定「TM NETWORK 2025 IP ロゴ」マルシェバッグ、プレミアム限定 復刻版ペーパーバッグ（初期オフィシャルグッズ）、プレミアム限定「TM NETWORK 2025 IP」記念チケット、「TM NETWORK 2025 IP」ガイドブック（ガイドブックは通常グッズでもご購入できます。）

【販売スケジュール】

＜前期＞ 8月26日（火）～9月15日（月・祝）

- ・プレミアム入場券 先行販売 7月4日（金）～7月6日（日）
- ・先行発売 7月7日（月）～7月17日（木）
- ・一般発売 7月18日（金）～

＜後期＞ 9月17日（月）～10月3日（金） ※展示物の一部が入れ替わります。

- ・プレミアム入場券 先行販売 7月18日（金）～7月21日（日）
- ・先行発売 7月22日（月）～7月31日（木）
- ・一般発売 8月1日（金）～

※9月16日（火）休園日

※各日程および時間帯の販売枚数には上限があります。全て先着での販売となります。

※チケット販売はこちら <https://l-tike.com/tmnetwork-ip/>

主催：Ginza Sony Park Project、株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ、ソニーPCL 株式会社

企画：ソニーPCL 株式会社、ソニー企業株式会社、株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ

制作：ソニーPCL 株式会社

協力：株式会社すかいらくホールディングス、株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社エム・トレス、Pavilions 株式会社、有限会社イロアス・コーポレーション、株式会社アニプレックス、株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツ、エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ株式会社、株式会社よしもとミュージック

協賛：株式会社ローソンエンタテインメント、株式会社すかいらくホールディングス

■ プロフィール

TM NETWORK



小室哲哉（Key）、宇都宮隆（vo）、木根尚登（g）によるユニット。

1984年「金曜日のライオン」でデビュー。1987年にリリースした「Get Wild」で初のオリコンシングルチャートベスト10入りを果たす。

圧倒的なパフォーマンス、シンセサイザーを多く導入した前例のない音楽性、歌詞表現、ミュージック・ビデオに人気が集まる。

2021年10月に「再起動」を発表し、2022年には7年ぶりとなるライブツアー“FANKS intelligence Days” Day1～9を開催。

2023年には「DEVOTION」とシングル「Whatever Comes」をリリース。同年公開の『劇場版シティーハンター 天使の涙(エンジェルダスト)』のオープニングテーマや挿入歌として起用されるなど注目を集め、2024年Netflix映画『シティーハンター』エンディングテーマ「Get Wild Continual」を発表。

40 周年イヤーとなった 2024 年にかけては、“FANKS intelligence Days”を冠に DEVOTION、STAND 3 FINAL、YONMARU と 3 本の全国ツアー Day10～40 を開催し、全 40 本・計 17 万人を動員した。
同年 10 月には、自身最大のヒット曲となる「Get Wild」が累積再生数 1 億回を突破し大きな話題となった。

●TM NETWORK ソニーミュージック「otonano」特設ページ

<https://www.110107.com/TMNETWORK>

TM NETWORK : <https://fanksintelligence.com/>

●TM NETWORK official

YouTube <https://www.youtube.com/@TMNETWORK>

X https://twitter.com/tmnetwork_2014

TikTok <https://www.tiktok.com/@tmnetworkofficial>

Instagram https://www.instagram.com/tmnetwork_id/

●小室哲哉

X : @tetsuyakomurotk

TETSUYA KOMURO STUDIO : <https://fanicon.net/fancommunities/3914>

●宇都宮隆

X : @TEAM_UTSU

<https://www.magnetica.net>

●木根尚登

X アカウント : @kinenaoto

<http://www.kinenaoto.com>

■ Ginza Sony Park について



Ginza Sony Park は、東京・銀座の数寄屋橋交差点の一角にある「都会の中の公園」です。公園とは本来、使い方が決められていない余白があるからこそ、人々が自由に関わり、新しい体験が生まれる場所。Ginza Sony Park は、「余白」をデザインすることで、訪れる人が自由に使えるパブリックな場となり、そこに新たな「アクティビティ」を生み出しています。これは、ソニービルが大切にしてきた「街に開かれた施設」というコンセプトを継承したものでもあります。

地下4階・地上5階建ての特徴的な建築は、あえて銀座の標準的なビルの半分ほどの高さに抑え、街に空間的な余白とリズムをもたらしています。地上は三方が通りに開かれ、地下鉄や地下駐車場とも直結。さらに、地下1階から地上2階へと広がる大きな吹き抜け構造や縦のプロムナードが、街とのシームレスな繋がりをより都会的で立体的なものにしています。

Ginza Sony Park では常設のテナントを設けず、余白を生かした多彩なアクティビティを展開。B3フロアでは、洋食をベースにしたカジュアルダイニング「1/2 (Nibun no Ichi)」で、食を通じた新しい体験を提供しています。

都会の中の公園を再定義して生まれた Ginza Sony Park は、余白とアクティビティによって、街や人に新たなリズムを生み出し続けます。

Sony Park 公式 Web サイト・SNS アカウント

Web : <https://www.sonypark.com/>

Instagram : <https://www.instagram.com/ginzasonypark/>

X : <https://x.com/ginzasonypark/>

Facebook : <https://facebook.com/ginzasonypark/>

YouTube : <https://youtube.com/ginzasonypark/>

@ginzasonypark #GinzaSonyPark